

見える化プログラム分析

さばえSDGs推進センターの地域へのSDGs取組促進

分析案230202

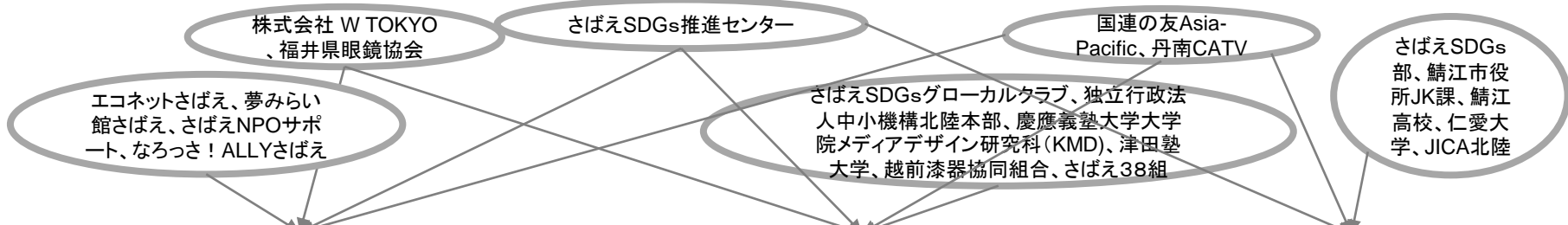
対象組織: 鯖江市さばえSDGs推進センター

2018年のNY国連本部で開催された「SDGs推進会議」での鯖江市長のスピーチの際、議長であるチャウドリー大使から要請を受けたことがきっかけとなり、行政、企業、国際機関等、あらゆる人々が連携し、市民一人ひとりが行動できるSDGsの拠点として、2020年月9月に「さばえSDGs推進センター」が開設されました。

受領資料を元に作成
作成: EPO中部

さばえSDGs推進センターの地域へのSDGs取組促進

2018年のNY国連本部で開催された「SDGs推進会議」での鯖江市長のスピーチの際、議長であるチャウドリー大使から要請を受けたことがきっかけとなり、行政、企業、国際機関等、あらゆる人々が連携し、市民一人ひとりが行動できるSDGsの拠点として、2020年9月に「さばえSDGs推進センター」が開設されました。



活動1: 地域住民へのSDGs取組促進
 OSDGsBookカフェ・SDGsシネマシェア開催 ○SNSによる国内外への関連情報発信 ○出前講座等各種研修会の開催
 OSDGsカードゲームなどの体験型研修会の開催 ○センターでの特別展示会の開催(ものづくり×SDGs展・国際女性DAYパネル展・プライドマンスLGBTQ展等) ○めがねのまち鯖江SDGsフェス開催○オレンジめがねキャンペーン開催

活動2: 企業へのSDGs取組促進
 ○さばえSDGsグローバルクラブ運営 ○SNSによる国内外への関連情報発信 ○出前講座等各種研修会の開催
 OSDGsカードゲームなどの体験型研修会の開催 ○中小機構北陸本部と連携したSDGsに貢献する企業紹介・マッチング事業 ○めがねのまち鯖江SDGsフェス開催
 ○オレンジめがねキャンペーン開催

活動3: 学生へのSDGs取組促進
 ○さばえSDGs部主宰 ○県内外教育機関からの教育旅行・視察・研修受け入れ ○SNSによる国内外への関連情報発信 ○出前講座等各種研修会の開催
 OSDGsカードゲームなどの体験型研修会の開催 ○めがねのまち鯖江SDGsフェス開催

協働による地域活動

地域循環共生圏貢献

経済

活動1: エシカル消費の実践(地産地消)により地域産業の振興に貢献

活動2: 環境負荷の減少、資源循環への貢献、自然環境保全、脱炭素貢献、ジェンダー平等などへの意識を高めることにより、新製品開発・販路拡大の可能性が広がる。

活動3: エシカル消費の実践(地産地消)により地域産業の振興に貢献。また、地元企業やSDGsに取り組む企業への優先的就職効果も期待できる。

環境

活動1: SDGsの意識が醸成し、食品ロス削減・二酸化炭素の排出抑制につながる行動を促す。

活動2: SDGsの意識が醸成し、食品ロス削減・二酸化炭素の排出抑制につながる行動を促す

活動3: 若い世代にSDGsの意識が醸成し、将来的・長期的にも食品ロス削減・二酸化炭素の排出抑制につながる行動が期待できる。

社会

活動1: オレンジめがねキャンペーンなどを通じてジェンダー平等実現に向けての意識を醸成

活動2: ジェンダー平等への意識を高めることにより、男性社員の育休取得・女性管理職の登用・性的マイノリティへの配慮などを行い働き甲斐のある職場を提供

活動3: 若い世代に環境負荷の減少、資源循環への貢献、自然環境保全、脱炭素貢献、ジェンダー平等などへの意識を高めることにより、長期的な活動効果も高まる。



活動1 地域住民への SDGs取組促進

| | |
|----------|---|
| 対象課題 | SDGsの普及・啓発・実践 |
| 活動内容 | <ul style="list-style-type: none"> ○SDGsBookカフェ・SDGsシネマシア開催 ○SNSによる国内外への関連情報発信 ○出前講座等各種研修会の開催 ○SDGsカードゲームなどの体験型研修会の開催 ○センターでの特別展示会の開催 (ものづくり×SDGs展・国際女性DAYパネル展・プライドマンスLGBTQ展等) ○めがねのまち鯖江SDGsフェス開催 ○オレンジめがねキャンペーン開催 |
| 活動成果(予想) | SDGsの認知度・理解度アップ |
| 連携先 | 国連の友Asia-Pacific・株式会社 W TOKYO・福井県眼鏡協会・丹南CATV・エコネットさばえ・夢みらい館・さばえ・さばえNPOサポート・なるっさ！ALLYさばえ |
| 現状の評価と課題 | SDGsの認知度・理解度は上がっているが、実際に行動に移しているかどうかが課題。行動しているかどうかの見える化が必要。 |



| 地域循環共生圏への貢献 (どのような形で貢献しているか具体的に記入) | 【環境への貢献】 (環境負荷の減少、資源循環への貢献、自然環境保全、脱炭素貢献、など) | 【社会への貢献】 (人のつながり、地域教育、文化の向上、人口流出の抑制、QOL増大、など) | 【経済への貢献】 (新規産業の育成、資金流出の防止、地域内経済循環、地域内雇用創出など) |
|---------------------------------------|--|--|---|
| SDGsへの貢献 (該当すれば○、もしくは貢献とその内容を直接記入) | SDGsの意識が醸成し、食品ロス削減・二酸化炭素の排出抑制につながる行動を促す | オレンジめがねキャンペーンなどを通じてジェンダー平等実現に向けての意識を醸成 | エシカル消費の実践(地産地消)により地域産業の振興に貢献 |
| | ↓ | ↓ | ↓ |
| 1 貧困をなくそう | | | |
| 2 飢餓をゼロに | | | |
| 3 すべての人に健康と福祉を | | ○ | |
| 4 質の高い教育をみんなに | | ○ | |
| 5 ジェンダー平等を実現しよう | | ○ | |
| 6 安全な水とトイレを世界中に | ○ | | |
| 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに | ○ | | |
| 8 働きがいも経済成長も | | | ○ |
| 9 産業と技術革新の基盤をつくろう | | | |
| 10 人や国の不平等をなくそう | | ○ | |
| 11 住み続けられるまちづくりを | | | |
| 12 つくる責任つかう責任 | ○ | | ○ |
| 13 気候変動に具体的な対策を | ○ | | ○ |
| 14 海の豊かさを守ろう | ○ | | ○ |
| 15 陸の豊かさを守ろう | ○ | | ○ |
| 16 平和と公正をすべての人に | | | |
| 17 パートナリーシップで目標を達成しよう | | ○ | |

活動2 企業へのSDGs取 組促進

| | |
|----------|--|
| 対象課題 | SDGsの普及・啓発・実践 |
| 活動内容 | <ul style="list-style-type: none"> ○さばえSDGsグローバルクラブ運営 ○SNSによる国内外への関連情報発信 ○出前講座等各種研修会の開催 ○SDGsカードゲームなどの体験型研修会の開催 ○中小機構北陸本部と連携したSDGsに貢献する企業紹介・マッチング事業 ○めがねのまち鯖江SDGsフェス開催 ○オレンジめがねキャンペーン開催 |
| 活動成果(予想) | SDGsの認知度・理解度アップ |
| 連携先 | さばえSDGsグローバルクラブ・独立行政法人中小機構北陸本部・慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科(KMD)・津田塾大学・越前漆器協同組合・さばえ38組 国連の友Asia-Pacific・株式会社 W TOKYO・福井県眼鏡協会・丹南CATV |
| 現状の評価と課題 | 企業についてもSDGsの認知度・理解度は上がっている。さばえグローバルクラブに参加している企業・団体については、実際に行動に移している。現在約100社であるが、もっと会員を増やすことが課題。 |



| 地域循環共生圏への貢献 (どのような形で貢献しているか具体的に記入) | 【環境への貢献】 (環境負荷の減少、資源循環への貢献、自然環境保全、脱炭素貢献、など) | 【社会への貢献】 (人のつながり、地域教育、文化の向上、人口流出の抑制、QOL増大、など) | 【経済への貢献】 (新規産業の育成、資金流出の防止、地域内経済循環、地域内雇用創出など) |
|---------------------------------------|--|---|---|
| SDGsへの貢献 (該当すれば○、もしくは貢献とその内容を直接記入) | SDGsの意識が醸成し、食品ロス削減・二酸化炭素の排出抑制につながる行動を促す | ジェンダー平等への意識を高めることにより、男性社員の育休取得・女性管理職の登用・性的マイノリティへの配慮などを行い働き甲斐のある職場を提供 | 環境負荷の減少、資源循環への貢献、自然環境保全、脱炭素貢献、ジェンダー平等などへの意識を高めることにより、新製品開発・販路拡大の可能性が広がる |
| | ↓ | ↓ | ↓ |
| 1 貧困をなくそう | | | |
| 2 飢餓をゼロに | ○ | | |
| 3 すべての人に健康と福祉を | ○ | ○ | |
| 4 質の高い教育をみんなに | ○ | ○ | |
| 5 ジェンダー平等を実現しよう | | ○ | |
| 6 安全な水とトイレを世界中に | ○ | | |
| 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに | ○ | | |
| 8 働きがいも経済成長も | | | ○ |
| 9 産業と技術革新の基盤をつくろう | | | |
| 10 人や国の不平等をなくそう | | ○ | |
| 11 住み続けられるまちづくりを | | | ○ |
| 12 つくる責任つかう責任 | ○ | | ○ |
| 13 気候変動に具体的な対策を | ○ | | |
| 14 海の豊かさを守ろう | ○ | | |
| 15 陸の豊かさも守ろう | ○ | | |
| 16 平和と公正をすべての人に | | | |
| 17 パートナリーシップで目標を達成しよう | | ○ | |

活動3 学生へのSDGs取 組促進

| | |
|----------|---|
| 対象課題 | SDGsの普及・啓発・実践 |
| 活動内容 | <ul style="list-style-type: none"> ○さばえSDGs部主宰 ○県内外教育機関からの教育旅行・視察・研修受け入れ ○SNSによる国内外への関連情報発信 ○出前講座等各種研修会の開催 ○SDGsカードゲームなどの体験型研修会の開催 ○めがねのまち鯖江SDGsフェス開催 |
| 活動成果(予想) | SDGsの認知度・理解度アップ |
| 連携先 | さばえSDGs部・鯖江市役所JK課・鯖江高校・仁愛大学・JICA北陸 国連の友Asia-Pacific・丹南CATV |
| 現状の評価と課題 | <p>学生については一般の人よりもさらにSDGsの認知度・理解度は高いが、実際に行動に移しているかどうか課題。</p> <p>さばえSDGs部の活動ももっと活性化が必要。</p> |



| 地域循環共生圏への貢献 (どのような形で貢献しているか具体的に記入) | 【環境への貢献】 (環境負荷の減少、資源循環への貢献、自然環境保全、脱炭素貢献、など) | 【社会への貢献】 (人のつながり、地域教育、文化の向上、人口流出の抑制、QOL増大、など) | 【経済への貢献】 (新規産業の育成、資金流出の防止、地域内経済循環、地域内雇用創出など) |
|---|---|--|---|
| 若い時期にSDGsの意識が醸成し、将来的・長期的にも食品ロス削減・二酸化炭素の排出抑制につながる行動が期待できる。 | 若い世代に環境負荷の減少、資源循環への貢献、自然環境保全、脱炭素貢献、ジェンダー平等などへの意識を高めることにより、長期的な活動効果も高まる。 | エンカル消費の実践(地産地消)により地域産業の振興に貢献。また、地元企業やSDGsに取り組む企業への優先的就職効果も期待できる。 | |
| SDGsへの貢献 (該当すれば○、もしくは貢献とその内容を直接記入) | | | |
| 1 貧困をなくそう | | | |
| 2 飢餓をゼロに | | ○ | |
| 3 すべての人に健康と福祉を | | ○ | |
| 4 質の高い教育をみんなに | | ○ | |
| 5 ジェンダー平等を実現しよう | | | |
| 6 安全な水とトイレを世界中に | | ○ | |
| 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに | ○ | ○ | |
| 8 働きがいも経済成長も | | | ○ |
| 9 産業と技術革新の基盤をつくろう | | | |
| 10 人や国の不平等をなくそう | | | |
| 11 住み続けられるまちづくりを | | | ○ |
| 12 つくる責任つかう責任 | ○ | ○ | ○ |
| 13 気候変動に具体的な対策を | ○ | ○ | |
| 14 海の豊かさを守ろう | ○ | ○ | |
| 15 陸の豊かさを守ろう | ○ | ○ | |
| 16 平和と公正をすべての人に | | | |
| 17 パートナリーシップで目標を達成しよう | | ○ | |